

東北中央自動車道(福島~米沢北)通信

第47号 平成26年10月 発行



・稲荷山道路改良工事 : 梓山 約65,000m³を切土・東屋敷入道路改良工事:桑山 約41,000m³を切土

(施工場所については萬世大路第43号をご覧ください)

いなにやま

◇稲荷山道路改良工事 受注者:山和建設(株)

工期:H26年3月~H26年12月

山を切土して法面の工事をします。

ひがしやしきいり

◇東屋敷入道路改良工事

受注者:置賜建設(株)

工期:H26年3月~H26年11月

切土した土砂を運搬・盛土する工事です。



◇東屋敷入道路改良工事



盛十

◆土砂を運搬し、土を盛っていく

山を削ることを切土といいます。レバックホーを使って

~土砂の運搬にあたり~

ダンプトラックによる土砂の運搬は、一般道を含め 事故防止のため安全運転に努めています。また、現場 では現場出入口付近に誘導員を配置するほか道路の汚れ防止などの取り組みをしています。

↓取り組みの一部です



201

工事車両の出入り口に誘導員を配置し、一般車両を最優先に誘導するとともに、安全作業に努めています。



いつも工事へのご理解ご協力、誠にありがとうございます。

その(2)

一般道に出る前に、 泥の付いたタイヤを 洗浄する機械(スパッ ツ)で、タイヤを綺麗 にします。



◇稲荷山道路改良工事



切土によって作られた斜面部分の崩れを防止するために法面を保護する工事をします。

施工は、形を整えた斜面(角度45°)に鉄製のネットを貼り、1~2m間隔で型枠を作ります。 その後、型枠にコンクリートをホースで吹き付けすぐに固まるので形を整えながら行います。

この工事で切土法面が完了します。



今後の完成までの道のい

- ・ロックボルト(3~5m)を挿入します。
- ・枠中の土の部分に植生工をして完成です。

現場のエキスパート

~東屋敷入道路改良工事~



現場代理人 監理技術者 置賜建設(株) 佐藤信彦 さん 長澤隆一 さん

当現場では、「熱・意気・協力」をスローガンに、 現場従事者全員がやり遂げようとする積極的な気持 ちで、生き生きと作業したくなるような雰囲気作り を心掛けています。また、全員がお互いにコミュニ ケーションをとり、常に笑顔の絶えない現場となっ ています。

今後も協力し合いながら安全第一で作業を行い、 無事故で工事完成を目指したいと思います。 「ゼロ災で行こう、ヨシ!」

~稲荷山道路改良工事~



監理技術者 現場代理人 山和建設(株) 渡辺光 さん 不破晴彦 さん

当現場では「仕事に感謝 いつも明るく 元気よく」というスローガンを元に日々の作業に取り組んでいます。 まずは与えられた仕事に感謝する気持ち、感謝の気持ち を持てばいろいろな発想や創意工夫が生まれます。現場では様々な職人さんの意見や知識を取り入れ、日々精進の気持ちで我々職員一同与えられた仕事に従事しています。

労働災害においても、建設業は特に重大災害に繋がりやすい業種です。日々の作業のマンネリ化を防止し、常に安全に対する意識を向上し、工事完成まで無災害で推移していいものが提供出来るように努めていきたいと思います。

夢を結ぶ 東北中央道



ご意見・お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 米沢監督官詰所

〒992-0011 山形県米沢市中田町260-2 TEL: 0238-37-5570 FAX: 0238-37-5575

http://www.thr,mlit.go.jp/yamagata/banseitairo/banseitairo.html

